

第 42 回福島医学検査学会
並びに

平成 22 年度(社)福島県臨床衛生検査技師会総会

会期 平成 22 年 5 月 30 日(日)

会場 浮舟文化会館 南相馬市小高区

学会長 武花 利美

公開講演 『感染症の脅威』

過去から 21 世紀へ

公立大学法人福島県立医科大学

感染制御・臨床検査医学講座 教授

金光 敬二 先生

2010 年

主催 社団法人福島県臨床衛生検査技師会

担当 相双支部

ご あ い さ つ

第 42 回 福 島 医 学 検 査 学 会
学 会 長 武 花 利 美

第 42 回福島医学検査学会並びに平成 22 年度(社)福島県臨床衛生検査技師会定期総会の開催にあたり、担当支部を代表し、心より歓迎のご挨拶を申し上げます。

学会は、浮舟文化会館において、5 月 30 日(日)の一日開催となり、一般演題発表、式典、定期総会、公開講演を予定しています。会場の浮舟文化会館は、小高区生涯学習センターとも言われ、平成の大合併の際、原町市、小高町、鹿島町の合併により、平成 18 年 1 月 1 日に南相馬市として誕生し、主に小高区の学習センターとして利用されております。

一般演題発表は、各支部より 40 題の申込みがあり、登録いただきました会員の皆様にはあらためて感謝申し上げます。日頃の研究成果を十分に発揮され、活発な討論が交わされますこと、さらには会員同士の親睦を深める場として活用していただけますことを願っております。

一般演題発表は午前9時10分より開始し、続いて定期総会、昼食を挟みまして午後からは公開講演を予定しております。今回の公開講演は、当技師会の顧問で、公立大学法人福島医科大学感染制御・臨床検査医学講座教授 金光敬二先生に、専門分野であり、今話題になっている新型インフルエンザをはじめとする感染症に関する講演で「感染症の脅威!」-過去から21世紀へ-と題し、お願いしております。会員をはじめとし一般市民の皆様方には、興味深い有意義なひと時をお過ごしただけのもものと期待しております。

また、展示コーナー、ドリンクコーナーも設けてありますので、是非ご利用ください。

相双地方には、国の重要無形民俗文化財である“相馬野馬追祭”があり、毎年7月23日・24日・25日の3日間にわたり南相馬市を中心として開催され、甲冑に身を固めた騎馬武者による武者行列や甲冑競馬そして神旗争奪戦は一千余年の歴史を感じさせます。

また、原町火力発電所をはじめ、相馬共同火力発電(株)新地発電所や東京電力(株)福島第一・第二原子力発電所・広野火力発電所などの大型電源施設が点在しており、電力供給に大きな役割を果たしている国内最大級の電源地域でもあります。

皆様方におかれましては、遠方とはなりますが、南相馬市に是非足をお運びになられ、有意義なひと時をお過ごし頂きたく存じ、相双支部会員一同心よりお待ち申し上げます。

会員皆様方におきましては、実り多き学会となりますよう祈念し、ご挨拶と致します。

最後に、学会会場付近での参加者全員の昼食を短時間で行うことは不可能につき、昼食は支部の方で準備致します。参加申込書がお手元に参りましたら、出来る限りご予約頂けますようお願い申し上げます。

プログラム

平成22年5月30日(日) 会場 浮舟文化会館

受付時間	8:30 ~	
開会の辞	9:00	遠藤辰浩 (実行委員長 公立相馬総合病院)
一般演題発表	9:10 ~ 11:00	
学会長挨拶	11:10	武花利美 (おのだ内科クリニック)
式典・定期総会	11:20 ~ 12:40	
昼食	12:40 ~ 13:20	
公開講演	13:30 ~ 15:00	
		座長 武花利美 (おのだ内科クリニック)
		演題 『感染症の脅威』 - 過去から21世紀へ -
		講師 公立大学法人福島県立医科大学 感染制御・臨床検査医学講座教授 金光 敬二 先生
閉会の辞	15:00	加藤裕一 (副学会長 鹿島厚生病院)

お知らせ と お願い

1. 総合受付

場 所	浮舟文化会館 1F エントランス
開 場	8:00 ~
受付時間	8:30 ~
学会参加費	3500 円 会員証をご持参ください。

2. 一般演題発表

- ・ 発表と質疑は座長の指示に従ってください。
- ・ 発表時間は7分、質疑は3分です。
(7分でブザーが鳴ります。時間厳守でお願いします。)
- ・ 個人情報特定されないよう充分留意して発表してください。
- ・ コピーした発表データは発表終了後消去いたします。
- ・ 発表者は、次演者席で待機し、前席発表が終了しだい座長の演者紹介を待たずに演者席に登壇してください。
- ・ 発表者・座長の変更は速やかに総合受付にご連絡ください。

3. 生涯教育研修について

- ・ 総会および学会参加者には次の生涯教育点数が与えられます。

総会出席者	基礎	30点
筆頭発表者	専門	40点
共同発表者	専門	30点
司会・座長	専門	30点
学会出席者	専門	20点

4. 昼 食

- ・ 学会参加者全員に弁当を配布いたします。
- ・ 受付時に「弁当引換券」をお渡しいたします。
- ・ ご利用の際は、11時より受付にて「弁当引換券」と交換させていただきますが、第1会場での飲食は禁止されていますので総会終了後、所定の場所にておとり下さい。
- ・ 燃えるゴミ・生ゴミ等は分別して所定の場所にお捨てください。

5. その他

- ・ 一般演題発表会場、総会・公開講演会場では、携帯電話の使用をお控えください。電源を切るか、マナーモードへの切り替えをお願いします。
- ・ 第1会場での飲食は禁止いたします。
- ・ 浮舟文化会館内は禁煙です。ご協力の程お願い致します。
- ・ 入室を禁止している区域への立ち入りは厳禁です。

日 程 表

平成22年5月30日(日) 会場 浮舟文化会館 (南相馬市小高区)

8:30	受付開始 1Fエントランス				
9:00	開会の辞 第1会場 遠藤辰浩 (実行委員長 公立相馬総合病院) 放送にて				
9:10	一般演題発表				
9:10	第1会場 1F ホール 輸血 No.1~3 柏館 隆幸技師 福島労災病院	第2会場 1F (第1研修室) 臨床化学 No.11~14 川島 真由美 技師 坂下厚生総合病院	第3会場 1F (第2研修室) 微生物 No.21~24 鈴木 妙子 技師 白河厚生総合病院	第4会場 2F(多目的室) 生理 No.31~32 品田 佳位 技師 <small>太田総合病院付属太田熱海病院</small>	
	生理 No.4~7 佐藤 聡子 技師 養生会 かしま病院	血液 No.15~16 小島原 研司 技師 福島県立喜多方病院	微生物 No.25~27 菅野 奈美 技師 福島県衛生研究所	病理・細胞診 No.33~35 根本 浩 技師 福島赤十字病院	
	生理 No.8~10 那須野 紀子 技師 <small>財団法人 福島県保健衛生協会</small>	血液 No.17~20 橋本 剛男 技師 塙厚生病院	臨床化学 No.28~30 志賀 信洋 技師 呉羽総合病院	一般・免疫血清 No.39~40 渡辺 文雄 技師 恵周会 白河病院	
				運営管理・その他・チーム医療 No.36~38 山田 太一 技師 <small>福島医療生活協同組合 わたり病院</small>	
	10:50				
	11:10	学会長挨拶 第1会場 武花利美 (学会長 おのだ内科クリニック)			
11:20	式典・総会 第1会場				
12:40	平成22年度 福島県臨床衛生検査技師会定期総会				
12:40	昼食 : 第2会場、第3会場、第4会場、休憩室				
13:20					
13:30	公開講演 第1会場 『感染症の脅威』 -過去から21世紀へ- 公立大学法人福島県立医科大学 感染制御・臨床検査医学講座 教授 金光 敬二 先生 座長 武花 利美 (学会長 おのだ内科クリニック)				
15:00					
15:00	閉会の辞 第1会場 加藤 裕一 (副学会長 鹿島厚生病院)				

一般演題口演発表 第1会場

【輸血】 9:10~9:40 座長 柏館 隆幸 技師 福島労災病院

- 1 輸血管理料 取得後の血液製剤の動向について
財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床検査部 検体検査科 輸血管理室
吉田雅子 橋本はるみ 大知里京子 渡辺隆幸 作間靖子 白石 満
- 2 ABO血液型オモチ試験において部分凝集を認めた1症例
南相馬市立総合病院 臨床検査科
渡邊由美子 嶋田里子 佐藤須磨子
- 3 抗E、抗c、抗Jk^aによる胎児新生児溶血性疾患で交換輸血を施行した1症例
1)福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部
2)産婦人科 3)総合周産期母子医療センター
佐久間友姫¹⁾ 橘川寿子¹⁾ 斎藤俊一¹⁾ 奥津美穂¹⁾ 小野 智¹⁾
川畑絹代¹⁾ 安田広康¹⁾ 牛嶋順子²⁾ 金子真利³⁾ 大戸 斉¹⁾

【生理】 9:40~10:20 座長 佐藤 聡子 技師 養生会 かしま病院

- 4 衝心脚気と考えられた肺高血圧症の1例
財団法人太田総合病院附属太田熱海病院 臨床検査部
風間由美 大竹亮子 渡辺由恵 佐藤美樹 米倉めぐみ
渡辺美津江 小竹美佐江 田村清子 松本幸男
- 5 僧帽弁に広範囲に感染が及んだ感染性心内膜炎の一例
財団法人 竹田総合病院
星 勇喜 大橋良美 佐藤雅彦 渡部千鶴子 矢木健雄 齋藤市弘
- 6 弁置換術後に感染性心内膜炎を疑った一症例
財団法人 竹田総合病院
大橋良美 星 勇喜 佐藤雅彦 渡部千鶴子 矢木健雄 齋藤市弘
- 7 劇症型心筋炎において急性期から回復までの経過を観察し得た1例
財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床検査部 生理検査科
桑原 崇 高久田美江 橋本江里子 轡田恵子 丹治麻衣子
西浦健太 高野朋紀 舞木美里 小坂橋好江 齋藤満儀 山寺幸雄

【生理】 10:20~10:50 座長 那須野 紀子 技師 (財)福島県保健衛生協会

- 8 成人先天性心疾患のフォローアップにおける心エコー評価の実際
財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 生理検査科
小室和子 渡邊真理子 佐藤尚子 吉田靖子 相原理恵子 金内あかね
渡部さゆり 山寺幸雄
- 9 乳腺超音波検査における精度管理について ~カテゴリー分類とPPVによる検討~
財団法人竹田総合病院 臨床検査科 生理機能検査室
佐藤幸子 矢木健雄 齋藤市弘
- 10 乳児期に急性虫垂炎を発症した一症例
財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床検査部 生理検査科
田尻三千代 武藤文彦 桑原 崇 石橋伸治 鈴木千晶
吉田靖子 慶徳克美 松田美津子 高久田美江 山寺幸雄

一般演題口演発表 第2会場

【臨床化学】 9:10~9:40 座長 川島 真由美 技師 坂下厚生総合病

11 集団健診で見出された LDL コレステロール異常低値例

財団法人福島県保健衛生協会

角田 博 菅野恵子 今田香代子 亀山幸枝 大竹智子

岡崎 幸雄 武田江美子 渡辺 伸 丹治義勝 鈴木 仁

12 臭化カリウム（抗てんかん剤）により血清クロール（Cl）濃度が

異常高値を示した症例 臭素イオンがCl値に及ぼす影響

¹⁾福島県立医科大学附属病院 ²⁾福島県立医科大学小児科学講座

³⁾福島県立医科大学感染制御・臨床検査医学講座

佐々木義和¹⁾ 曳地美香¹⁾ 羽根正子¹⁾ 目黒サキ子¹⁾ 大花 昇¹⁾

鈴木雄一²⁾ 細谷光亮²⁾ 今福裕司¹⁾³⁾ 金光敬二¹⁾³⁾

13 当院のプロカルシトニン検査について

いわき市立総合磐城共立病院

山内輝美 谷田貝慎一 森山美佳子 杉山洋子 鈴木丈子 小野洋明

菅野映子 鈴木幸子

14 全自動生化学分析装置 東芝TBAc16000における

シスタチンC測定試薬「N-アッセイLAシスタチンC」の基礎的検討

¹⁾福島県立医科大学附属病院 検査部

²⁾福島県立医科大学 感染制御・臨床検査医学講座

曳地美香¹⁾ 佐々木義和¹⁾ 羽根正子¹⁾ 目黒サキ子¹⁾ 大花 昇¹⁾

今福裕司¹⁾²⁾ 金光敬二¹⁾²⁾

【血液】 9:50~10:10 座長 小島原 研司 技師 県立喜多方病院

15 自動血球計数CRP測定装置LC-667CRPを用いた毛細血管採血検体測定の検討

財団法人竹田総合病院 臨床検査科

宮田あき子 大竹浩一 佐藤 修 高田直樹 斎藤市弘

16 小児のITP症例からみた幼若血小板比率の評価

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室

森山美佳子 渡辺佳那 大竹瑞枝 長久保公一 若松和代 吉田京子

【血液】 10:10~10:50 座長 橋本 剛男 技師 塙厚生病院

17 急性骨髄性白血病（M2）の寛解経過中に濾胞性リンパ腫を発症した一症例

¹⁾福島県立医科大学附属病院検査部 ²⁾福島県立医科大学第一内科科学講座

³⁾福島県立医科大学感染制御・臨床検査医学講座

渡辺洋子¹⁾ 田中京子¹⁾ 早川希威¹⁾ 斎藤洋子¹⁾ 菅野喜久子¹⁾

伊藤真弘¹⁾ 吉田詠子¹⁾ 本田睦子¹⁾ 大花 昇¹⁾

野地秀義²⁾ 小川一英²⁾ 今福裕司^{1,3)} 金光敬二^{1,3)}

18 乳癌治療後に発症した皮膚白血病の一症例

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室

渡辺佳那 森山美佳子

齋 敏明（血液内科） 浅野重之（病理科）

19 チャーグ・ストラウス症候群の一症例

大原総合病院 検査部¹⁾ 病理診断科²⁾ 神経内科³⁾
宇佐見歩唯¹⁾ 門脇朋恵¹⁾ 齋藤弓恵¹⁾ 丹治広彰¹⁾ 藤東千香子¹⁾
小関正弘¹⁾ 内海康文²⁾ 齋藤直史³⁾

20 末梢血の白血球数が著増した舌癌の一例

大原総合病院臨床検査部¹⁾ 同頭頸部外科²⁾ 同内科³⁾ 同病理診断科⁴⁾
門脇朋恵¹⁾ 宇佐見歩唯¹⁾ 齋藤弓恵¹⁾ 丹治広彰¹⁾ 藤東千香子¹⁾
小関正弘¹⁾ 鹿野真人²⁾ 高瀬裕子³⁾ 海瀬俊治³⁾ 内海康文⁴⁾

一般演題口演発表 第3会場

【微生物】 9:10~9:50 座長 鈴木 妙子 技師 白河厚生総合病院

21 当院で分離された広範囲薬剤耐性結核菌の1症例

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室¹⁾ 呼吸器内科²⁾
金子美千代¹⁾ 鈴木則子¹⁾ 蛭田留里子¹⁾ 松崎麻美¹⁾ 大沼菊夫²⁾

22 リステリア菌 1b 型による髄膜炎の1症例

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室
蛭田留里子 鈴木則子 金子美千代 松崎麻美

23 下肢組織から *Clostridium tetani* が分離された1症例

¹⁾福島県立医科大学附属病院検査部 ²⁾福島県立医科大学感染制御・臨床検査医学講座
³⁾国立感染症研究所細菌第二部 福島県衛生研究所微生物課
河合裕美¹⁾ 渡邊美菜子¹⁾ 山本詩子¹⁾ 岡崎恵美¹⁾ 大橋一孝¹⁾
佐藤敏夫¹⁾ 大花 昇¹⁾ 今福裕司¹⁾²⁾ 金光敬二¹⁾²⁾ 山本明彦³⁾ 高橋元秀³⁾

24 Drigalski 培地の比較検討結果について

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室
金子美千代 鈴木則子 蛭田留里子 松崎麻美

【微生物】 9:50~10:20 座長 菅野 奈美 技師 福島県衛生研究所

25 福島県における細菌検査の現状について

- 第17回福島県精度管理調査から(1) -

山口みどり 県感染制御部門微生物・ウイルス検査分野長
前田順子 県感染制御部門部門長
鈴木弘子 県微生物検査精度管理部門長

26 検体の品質評価と細菌数の表現方法について

- 第7回福島県精度管理調査から(2) -

前田順子 県感染制御部門部門長
山口みどり 県感染制御部門微生物・ウイルス検査分野長
鈴木弘子 県微生物検査精度管理部門長

27 当院における7年間の緑膿菌の現状について

いわき市立総合磐城共立病院中央検査細菌室
鈴木則子 蛭田留里子 松崎麻美 金子美千代

一般演題口演発表 第3会場

【臨床化学】 10:20~10:50 座長 志賀 信洋 技師 呉羽綜合病院

- 28 ストレスマーカーとしての唾液 アミラーゼ活性の基礎的検討
医療法人あさかホスピタル 臨床検査グループ¹⁾ 医局²⁾
太田和江¹⁾ 八巻久美子¹⁾ 大内愛子¹⁾ 常松和夫¹⁾ 佐久間啓²⁾
- 29 入院患者の血清亜鉛値の検討と今後の取り組み
(財)仁泉会医学研究所 北福島医療センター
佐藤明里 水野さゆり 原 大 石川 誠
- 30 高度乳びにより検査報告遅延となった一症例
医療法人 伸裕会 渡辺病院
内城孝之 佐藤洋一 阿部洋子 高田有里子

一般演題口演発表 第4会場

【生理】 9:10~9:30 座長 品田佳位 技師 太田綜合病院附属太田熱海病院

- 31 当院の過去1年間の呼吸機能検査における閉塞性換気障害の割合について
¹⁾福島県立医科大学附属病院検査部 ²⁾福島県立医科大学感染制御・臨床検査医学講座
遠藤由美子¹⁾ 元木ゆみ¹⁾ 佐藤ゆかり¹⁾ 二瓶陽子¹⁾ 堀越裕子¹⁾ 堀越由紀子¹⁾
佐久間信子¹⁾ 石川英昭¹⁾ 大花 昇¹⁾ 高野真澄¹⁾ ²⁾今福裕司¹⁾ ²⁾金光敬二¹⁾ ²⁾
- 32 日本語版 ESS (Japanese version of ESS:JESS) の妥当性について
~ ESS と JESS の比較 ~
(財)太田綜合病院附属太田西ノ内病院 総合睡眠医療センター
曾我 歩 黒崎幸子 高田佳奈 矢吹恭子 村上奈央子 鈴木千晶
保田智香 田尻三千代 櫻井尚子 兼田享子 山寺幸雄

【病理】 9:30~10:00 座長 根本 浩 技師 福島赤十字病院

- 33 外陰部に発生した悪性黒色腫の一例
原町中央産婦人科医院
益子真由美 上田純子 高橋享平
- 34 用手法と自動免疫染色装置における ER、PgR、HER2 の比較検討
福島県立医科大学附属病院 病理部
大和田あゆみ 畠山麻梨子 赤城美代子 金子裕眠
星 利之 八巻俊文 濱屋美樹子 猪狩浩周 橋本優子
- 35 病理医がいない施設での臨床検査技師の取り組み
社団医療法人養生会かしま病院 医療技術部 臨床検査科
渡邊小百合 大友尚子 増田恭子 金子隆子

一般演題口演発表 第4会場

【一般・免疫血清】 10:00～10:20 座長 渡辺 文雄 技師 恵周会 白河病院

36 尿・髄液の蛋白定量改良法「マイクロ TP - AR」の基礎的検討

1) 福島県立医科大学附属病院検査部 2) 同感染制御・臨床検査医学講座

山崎優美¹⁾ 川崎澄子¹⁾ 寺島由美子¹⁾ 高野由喜子¹⁾

大矢みどり¹⁾ 大花 昇¹⁾ 今福裕司^{1,2)} 金光敬二^{1,2)}

37 当研究所におけるクオンティフェロンTB - 2G検出状況

株式会社江東微生物研究所 微研東北中央研究所

佐藤幸子 尾形亜紀子 永瀬けい子 野口健一 濱田邦彦

【その他・管理運営・チーム医療】

10:20～10:50 座長 山田 太一 技師 わたり病院

38 災害医療への臨床検査技師の関わり方について

- 日本 DMAT 隊員研修会に参加して -

J A 福島厚生連 白河厚生総合病院 臨床検査科

山田裕輔 生田目万明

39 検査室における 5S 活動 - 効率的な進め方と成果について -

財団法人 竹田総合病院臨床検査科

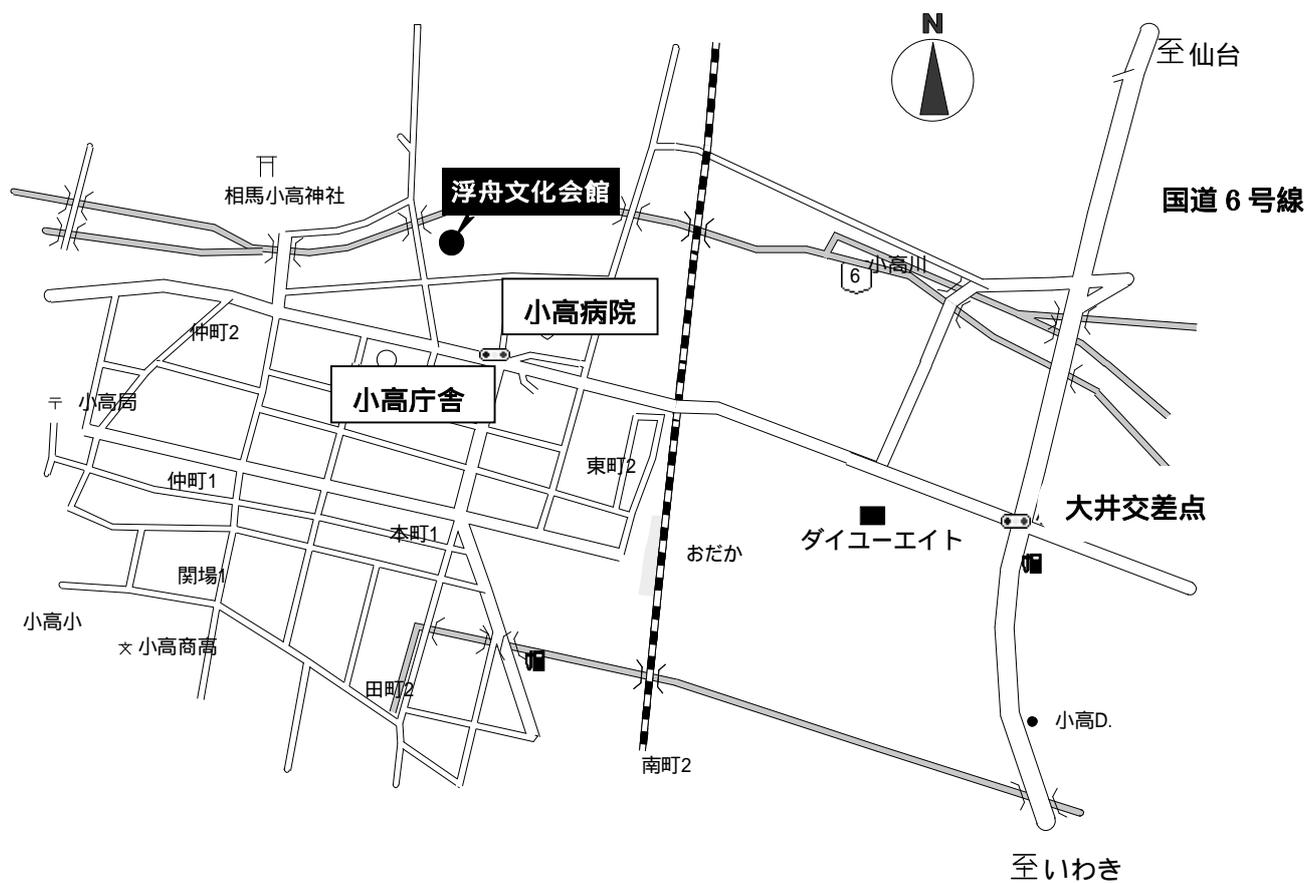
斎藤市弘 手代木富美子 坂内敏子

40 病棟臨床検査技師 - アンケート調査結果 -

社団医療法人養生会かしま病院 医療技術部 臨床検査科、看護部

金子隆子 飯ヶ谷奈央子 菱川恭子

学会場案内



交通機関のご案内

お車ご利用の方

国道六号線 大井交差点から約 900m先

J Rご利用の方

小高駅から徒歩約 8 分 (約 700m)